

第10次岩手県職業能力開発計画の進捗状況

資料3

職業能力開発の基本的施策		進捗状況					
1 生産性向上に向けた人材育成の強化		(参考) 平成27年度	平成28年度実績	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
(1) IT人材育成の強化・加速化	① キャリア形成促進助成金制度（H29.4.1～「人材開発支援助成金」）の活用促進 [国]	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県地域ジョブ・カードセンター（盛岡商工会議所）にて、雇用型訓練に係る助成制度（キャリア形成促進助成金を含む。）について関係機関に対するの助言・支援を計画 ・労働保険事業主説明会にて、本助成金の周知を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県地域ジョブ・カードセンター（盛岡商工会議所）にて、雇用型訓練に係る助成制度（キャリア形成促進助成金を含む。）について関係機関に対するの助言・支援を計画 ・労働保険事業主説明会、算定基礎届事務説明会、改正育児介護休業法説明会等にて、事業主等に対し本助成金を周知・説明 				
	② IT分野における離職者等再就職訓練（委託訓練）の拡充の検討 [県]	<ul style="list-style-type: none"> ・情報系分野の訓練の受講者数・就職率 受講者数189名 就職率78.7% 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報系分野の訓練の受講者数・就職率 受講者数202名 就職率80.0% （平成29年5月15日現在） 				
	③ IT分野における在職者訓練の拡充の検討 [県、認定職業訓練団体]	<ul style="list-style-type: none"> ・情報系分野の訓練の受講者数 227名 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報系分野の訓練の受講者数 129名 				
(2) 労働者の主体的なキャリア形成の推進	① キャリアコンサルティングの計画的な実施 [国]	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県地域ジョブ・カードセンターや地域ジョブ・カードサポートセンターによるキャリアコンサルティングの実施数：123人 	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県地域ジョブ・カードセンターや地域ジョブ・カードサポートセンターによるキャリアコンサルティングの実施数：90人 				
	② ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングの推進 [国]	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回岩手県地域ジョブ・カード運営本部会議（10/2）にて、新ジョブ・カード制度に係る岩手県地域推進計画について協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回岩手県地域ジョブ・カード運営本部会議（10/28）にて、新ジョブ・カード制度に係る岩手県地域推進計画について協議 				
	③ 訓練指導員のカウンセリング研修等の実施 [国]	<ul style="list-style-type: none"> ・ジョブ・カード講習受講によるジョブ・カード作成アドバイザー（旧登録キャリア・コンサルタント）を配置 ・7/7 3名受講 ・8/19 5名受講 ・12/3 2名受講 ・H27年10月からジョブ・カード制度が新ジョブ・カード制度に移行したことにより、登録キャリア・コンサルタントは、ジョブ・カード作成アドバイザーとなるため、同アドバイザーの配置を進める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジョブ・カード講習受講によるジョブ・カード作成アドバイザーを配置 ・8/18 1名受講 ・1/19 5名受講 （平成29年4月現在、26名のジョブ・カード作成アドバイザーを配置） 				

(3) 企業・業界における人材育成の強化	① 認定職業訓練の効果的な活用の推進 [県]	<ul style="list-style-type: none"> ・長期訓練修了174名 ・短期訓練修了1,574名 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期訓練修了161名 ・短期訓練修了1,982名 				
	② 在職者訓練の実施 [県]	<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術短期大学校本校、産業技術短期大学校水沢校(県南地区、気仙地区)、宮古高等技術専門学校、二戸高等技術専門学校久慈職業能力開発センターの5箇所を実施 修了者数 1,904人 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術短期大学校本校、産業技術短期大学校水沢校(県南地区、気仙地区)、宮古高等技術専門学校、二戸高等技術専門学校(久慈地区、二戸地区)の6箇所を実施 修了者数 1,810人 				
	③ ニーズに即したオーダーメイドによる在職者訓練の実施 [県]	<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術専攻科在校生：10名 ・能力開発セミナー(オーダーメイド)について、企業へ利用促進を周知中 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術専攻科在校生：7名 ・能力開発セミナー(オーダーメイド)について、企業へ利用促進を周知中 				
	④ 職業能力開発施設の訓練指導員の企業派遣 [機構・県]	<ul style="list-style-type: none"> [県] 企業へ利用促進を周知中 [機構] 指導員派遣：30人 	<ul style="list-style-type: none"> [県] 企業へ利用促進を周知中 [機構] 指導員派遣：26人 				

目標達成度：A-100%以上、B-80%以上100%未満、C-80%未満

【目標】項目	H32年度 (計画目標)	(参考)H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	達成度
情報系分野の離職者等再就職訓練の受講者数・就職率	200人	189人	202人					A
	80.0%	78.6%	80.0%					A

2 「全員参加の社会の実現加速」に向けた女性・若者・中高年齢者・障がい者等の個々の特性やニーズに応じた職業能力底上げの推進	(参考) 平成27年度	平成28年度実績	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
(1) 女性の活躍促進に向けた職業能力開発	① 離職者等再就職訓練における「育児等と両立しやすい短時間訓練コース」の設定及び託児サービス付き訓練コースの拡充【県】	「育児等と両立しやすい短時間訓練コース」 ・1コース 定員15名にて訓練を設定したが、応募者が少数により中止 託児サービス付き訓練コース ・定員18名 受講者数5名 就職率100.0% (平成29年5月15日現在)				
	② マザーズコーナー等での就業相談、職業あっせんの実施【ハローワーク】	・就職支援対象開始者数 885人 ・就職支援対象者就職件数 774人 ・就職支援対象者就職率 87.5%	・就職支援対象開始者数 1,193人 ・就職支援対象者就職件数 1,117人 ・就職支援対象者就職率 93.3%			
	③ 母子家庭の母等への就業相談・就業支援等の実施【県】	・県保健福祉部、岩手労働局(マザーズコーナー)等と連携を図り、母子家庭の母等に対し、保健福祉部で実施する相談員による就業支援やセミナー、研修会の情報を周知するとともに、マザーズコーナーによる支援について案内した。 ・就職を希望する離職者等に対しては職業訓練について紹介した。	・県保健福祉部、岩手労働局(マザーズコーナー)等と連携を図り、母子家庭の母等に対し、保健福祉部で実施する相談員による就業支援やセミナー、研修会の情報を周知するとともに、マザーズコーナーによる支援について案内した。 ・就職を希望する離職者等に対しては職業訓練について紹介した。			
	④ 母子家庭の母等の職業的自立促進事業による委託訓練の実施【県】	・定員40名 受講者数10名 就職率70.0%	・定員75名 受講者数6名 就職率100.0% (平成29年5月15日現在)			
	⑤ 女性就業援助事業(技術講習)の実施【県】	・定員90名 受講者数79名 就職率66.7%	・定員105名 受講者数59名 就職率43.1%			

(2) 若者の職業能力開発	① 小中学校及び高校におけるキャリア教育の取組支援 [県]	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的キャリア教育研修会（盛岡・中部・県南教育事務所）の開催 （※H25～H27の3年間悉皆により研修、上記3地区以外は昨年度で終了） ・いわてキャリア教育実践研修講座（総合教育センター） 〔小中各12校高11名計35名が参加×2回実施〕 ・県の機関における高校生インターンシップの実施〔17公所にて13校19名が実施〕 ・学校・地域の協働によるキャリア教育推進事業の実施（専門高校におけるキャリア教育の推進の支援）〔24校31学科にて実施〕 	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的キャリア教育研修会（盛岡・中部・県南・沿岸南部・宮古教育事務所）の開催 （※H28～H30の3年間悉皆により研修、H29は県北教育事務所も開催予定） ・いわてキャリア教育実践研修講座（総合教育センター） 〔小中各12校高13名計37名が参加×2回実施〕 ・県の機関における高校生インターンシップの実施〔6公所にて8校10名が実施〕 ・学校・地域の協働によるキャリア教育推進事業の実施（専門高校におけるキャリア教育の推進の支援）〔26校34学科にて実施〕 				
	② 大学におけるキャリア教育の取組 [各大学]	<p>[岩手県立大学]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文科省の大学教育再生加速プログラム（旧産業界ニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業）【テーマB】インターンシップ等の拡充及び東北地区の大学間連携によりふるさとインターンシップを実施。 ・ジョブシャドウの実施。 ・岩手大学との共催で、「地域産業・企業研究」を開講のほか、キャリア教育科目「人間と職業」「起業論」などを開講。 ・IPU就業サポーター企業の協力により、企業見学会を実施。 ・IPU-Eプロジェクトを実施し、学生の就業力育成を支援。 	<p>[岩手県立大学]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文科省の大学教育再生加速プログラム（旧産業界ニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業【テーマB】インターンシップ等の拡充）での取組を継承した「東北インターンシップ推進コミュニティ」の幹事として自学のインターンシップの拡大と質を向上させるとともに、連携事業も充実させた。 ・岩手大学との共催で、「地域産業・企業研究」を開講のほか、全学のキャリア教育科目「人間と職業」や学部専門科目「キャリアデザインⅠ、Ⅱ」などを開講。 ・IPU就業サポーター企業の協力により、企業見学会を実施し、学生127名が参加。（盛岡短期大学部では全員参加の事業とした。） ・IPU-Eプロジェクトを実施し、学生の就業力育成を支援。 ・キャリアガイダンスを12回実施し、学生2,186名が参加。 ・COC+事業の一環として他大学と連携しバスツアーを5回実施。 ・就業力の育成度合いを測る自己評価ツール（Eマップ、就業力自己評価シート）の運用と客観評価テスト（PROGテスト）の実施。 				

	<p>〔岩手大学〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携大学を増やし、東北地区大学間連携インターンシップを実施。連携大学内でツールを共有。 ・ジョブシャドウ（1日職場観察）を実施。のべ43名が20事業所を訪問。 ・キャリアガイダンス35講座・67回実施・学生2,769名参加、キャリアカフェ2回実施・学生58名参加。 ・市町村との共催による県内事業所バスツアーを自治体（5市）との連携により実施・学生99名参加。 ・岩手県立大学とキャリア教育科目「地場産業・企業論」を共催で開講。 ・キャリア教育科目「キャリアを考える」等を開講。 	<p>〔岩手大学〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、東北地区連携インターンシップ（岩手県立大学が主導）を実施。連携大学内でツールを共有。 ・ジョブシャドウ（1日職場観察）を実施。のべ42名が24事業所を訪問。 ・キャリアガイダンス64回実施・学生2,794名参加、キャリアカフェ3回実施・学生221名参加。 ・市町村との共催による県内事業所バスツアーを自治体（5市）との連携により実施・学生93名参加。 ・岩手県立大学とキャリア教育科目「地場産業・企業論」を共催で開講。履修者8名。 ・キャリア教育科目「キャリアを考える」等を開講。履修者141名。 				
③ 企業実習付きの日本版デュアル・システム訓練の実施 【県】	32コース 定員516名 受講者350名 修了者280名 就職率86.5%	32コース 定員470名 受講者364名 修了者272名 就職率89.0% (平成29年5月15日現在)				

	④ 地域若者サポートステーション事業による支援 【国、関係市】	盛岡、一関実績計 (H28.2月末現在) ・来所延べ数 6,907人 ・進路決定者数 159人	盛岡、一関実績計 (平成28年度末) ・来所延べ数 5,886人 (盛岡3,884人、一関2,002人) ・進路決定者数 121人 (盛岡67人、一関54人)				
	⑤ 学卒未就職者に対するジョブサポーターによる支援 【国】	(国) ジョブサポーターによる支援 (H28.3月末現在) ・配置人員 23人 ・就職者数 2,902人	(国) ジョブサポーターによる支援 (H29.3月末現在) ・配置人員 21人 ・就職者数 3,218人				
	⑥ ジョブカフェにおける就業支援 【県】	(H28.3月末現在) ・ジョブカフェいわて利用者数 44,490人 就職決定者数 2,353人	(H29.3月末現在) ・ジョブカフェいわて利用者数 45,188人 就職決定者数 2,098人				
	⑦ 就業支援員による就業支援 【県】	(H28.3月末現在) ・学校訪問件数 2,378件 ・事業所訪問件数 2,853件	(H29.3月末現在) ・学校訪問件数 2,354件 ・事業所訪問件数 2,550件				
(3) 中高年齢者の職業能力開発	① シニアワークプログラム地域事業の推進 【労働局】	・目標 330名 ・修了者数 213名	・目標 280名 ・修了者数 278名				
(4) 障がい者の職業能力開発	① 障がい者の態様に応じた委託訓練の実施 【県】	・定員41名 受講者数31名 就職率61.3%	・定員39名 受講者数32名 就職率69.0%				
	② 関係機関との連携の強化 【県、ハローワーク、関係団体】	ジョブコーチ養成研修 ・定員30名 ・修了者22名	平成25～27年度に実施したジョブコーチ養成研修を修了した者等に対するフォローアップ研修を4回実施 研修参加者 61名				
	③ 岩手県障がい者技能競技大会の開催【県、機構】	9月6日(日)開催 8種目(1種目デモンストラーション) 参加選手63名	7月10日(日)開催 8種目(1種目デモンストラーション) 参加選手39名				

(5) 非正規雇用労働者の職業能力開発	① 岩手県地域職業訓練実施計画に基づく求職者支援訓練の実施【労働局】	第1回岩手県地域訓練協議会(10/2) ・平成26・27年度公的職業訓練(求職者支援訓練含む。)に係る状況説明 ・平成28年度岩手県地域職業訓練実施計画の策定方針について承認 第2回岩手県地域訓練協議会(2/24) ・平成28年度岩手県地域職業訓練実施計画について承認	第1回岩手県地域訓練協議会(10/28) ・平成27・28年度公的職業訓練(求職者支援訓練含む。)に係る状況説明 ・平成29年度岩手県地域職業訓練実施計画の策定方針について承認 第2回岩手県地域訓練協議会(2/27) ・平成29年度岩手県地域職業訓練実施計画について承認				
	② 求職者支援訓練実施機関の開拓、申請の認定、訓練の指導【機構】	訓練計画定員1,120人 ・実施定員999人(73コース)を認定	訓練計画定員1,120人 ・実施定員1,010人(73コース)を認定				
	③ 一貫した個別的就職支援【ハローワーク】	・受講希望者の適性・能力に合った適切な訓練コースの選択や早期就職のための助言・援助のため職業相談やキャリアコンサルティングを実施した。 ・訓練受講者には、個別に支援計画を作成し、訓練期間中及び訓練終了後に定期的に指定来所日を設け、個々の実情に応じた支援を実施した。また、必要に応じて担当者制による就職支援を実施し、応募の際のジョブ・カードの利用の仕方についても適宜指導した。	・受講希望者の適性・能力に合った適切な訓練コースの選択や早期就職のための助言・援助のため職業相談やキャリアコンサルティングを実施した。 ・訓練受講者には、個別に支援計画を作成し、訓練期間中及び訓練終了後に定期的に指定来所日を設け、個々の実情に応じた支援を実施した。また、必要に応じて担当者制による就職支援を実施し、応募の際のジョブ・カードの利用の仕方についても適宜指導した。				

目標達成度：A－100%以上、B－80%以上100%未満、C－80%未満

【目標】項目	H32年度(計画目標)	(参考)H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	達成度
離職者等を対象とした職業訓練における女性の受講者数	1,100人	1,025人	1,010人					B
障がい者委託訓練受講者数	37人	31人	32人					B
離職者等再就職訓練等の就職率(県委託訓練分)	75.0%	80.9%	79.8% (平成29年5月15日現在)					A

3 産業界のニーズや地域の創意工夫を活かした人材育成の推進	(参考) 平成27年度	平成28年度実績	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
(1) 被災地域の産業の復興の完遂とその先の更なる展開に向けた職業訓練の実施	<p>① 建設機械オペレーター養成等建設関連分野の職業訓練の実施【県】</p> <p>② 岩手職業能力開発促進センターにおける離職者訓練の実施【機構】</p>	<p>・車両系建設機械等の操作技能習得(特別訓練コース)：宮古、釜石、盛岡、二戸、久慈5地区 7コース 94名受講</p> <p>・宅建スキル養成科：盛岡地区 2コース 23名受講</p> <p>・遠野実習場で「住宅建築施工科」を6、9、12、3月に開講 各回定員15名、延定員60名</p> <p>・花巻実習場で「建築CAD施工科」を4、7、10、1月に開講 各回定員18名、延定員72名 合計 延定員132名</p>	<p>・車両系建設機械等の操作技能習得(特別訓練コース)：宮古、釜石、盛岡、二戸、久慈、一関 6地区 8コース 98名受講</p> <p>・宅建スキル養成科：盛岡地区 1コース 20名受講</p> <p>・遠野実習場で「住宅建築施工科」を6、9、12、3月に開講 各回定員15名、延定員60名</p> <p>・花巻実習場で「建築CAD施工科」を4、7、10、1月に開講 各回定員15名、延定員60名 合計 延定員120名</p>			
(2) ものづくり分野の人材育成	① 地域ものづくりネットワークと連携した人材育成【県】	<p>・コーディネーターの配置5名</p> <p>・工業高校教員を対象とした研修の実施</p> <p>・企業講師を工業高校等に派遣して行う技能検定講習会を実施(資格取得者：674名)</p>	<p>・コーディネーターの配置5名</p> <p>・工業高校教員を対象とした研修の実施</p> <p>・企業講師を工業高校等に派遣して行う技能検定講習会を実施(資格取得者(見込)：337名)</p>			

	② 県立職業能力開発施設の運営の適時適切な見直し [県]	・県立職業能力開発施設の整備検討 ・職業能力開発基礎調査の実施	・再編整備検討委員会：6月 ・再編整備の方向性の決定：2月				
(3) 需要や成長が見込まれる分野の人材育成	① 医療・福祉分野、IT関連分野、介護分野及び観光分野における離職者等再就職訓練（委託訓練）の実施 [県]	・医療・福祉分野、IT関連分野、介護分野及び観光分野の訓練の受講者数・就職率 受講者411名 修了者343名 就職率83.5%	・医療・福祉分野、IT関連分野、介護分野及び観光分野の訓練の受講者数・就職率 受講者429名 修了者397名 就職率81.2% (平成29年5月15日現在)				

目標達成度：A－100%以上、B－80%以上100%未満、C－80%未満

【目標】項目	H32年度 (計画目標)	(参考)H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	達成度
需要が見込まれる分野（介護系、情報系及び観光分野）の離職者等再就職訓練の受講者数・就職率	460人	411人	429人					B
	80.0%	83.5%	81.2%					A

4 人材の最適配置を実現するための労働市場インフラの戦略的展開		(参考) 平成27年度	平成28年度実績	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
(1) 中長期の人材ニーズを踏まえた育成戦略及び産業界や地域のニーズを踏まえた公的職業訓練の実施	① 求職者支援訓練の実施 [労働局]	訓練計画定員1,120人 ・実施定員999人(73コース)を認定	訓練計画定員1,120人 ・実施定員1,010人(73コース)を認定				
	② 「民間教育訓練機関における職業訓練サービスガイドライン」の普及促進	・委託訓練受託予定事業者を対象とした説明会において周知 ・委託訓練受託事業者選定に当たって、上記研修を受講した職員がいる事業者に対する加点要素とする。	・求職者支援訓練実施機関へのメール、HPによる受講勧奨 ・職業訓練サービスガイドライン研修を1回開催 受講者 7人 ・当該研修の修了を求職者支援訓練認定申請の選定の加点要素に追加 ・委託訓練受託予定事業者を対象とした説明会において周知 ・委託訓練受託事業者選定に当たって、上記研修を受講した職員がいる事業者に対する加点要素とする。				

	③ 離職者等再就職訓練（委託訓練）の訓練推進体制の継続 [県]	・産業技術短期大学校、同水沢校、宮古高等技術専門校及び二戸高等技術専門校による4広域で実施した。	・産業技術短期大学校、同水沢校、宮古高等技術専門校及び二戸高等技術専門校による4広域で実施した。				
	④ ポリテクセンター岩手における離職者訓練（施設内訓練）の実施 [機構]	・電気設備技術科 72名定員 ・生産設備科 32名定員 ・金属加工科 60名定員 等 H27定員数 延496名	・電気設備技術科 60名定員 ・生産設備科 32名定員 ・金属加工科 60名定員 等 H28定員数 延437名				
(2) 技能検定及び職業能力評価制度の普及	① 技能検定制度の普及、受検勸奨 [県、職業能力開発協会]	・合格者数1,179名（うち高校生377名） ・合格者の減は、H27年度から機械保全職種の技能検定試験が指定試験機関に移行したため、H26年度は420名（うち高校生321名）の合格者数であり、機械保全職種を除いた合格者数は前年比120名増（うち高校生30名増）となっている。	・合格者数1,154名（うち高校生321名）				
	② 職業能力評価基準の整備等及び普及・活用促進 [国]	・職業能力評価基準の整備状況：53業種 ・キャリア段位制度はH26年度で終了し、H27年度からは、介護プロフェッショナルについて、厚生労働省に移管の上、「介護職員資質向上促進事業」として実施	・職業能力評価基準の整備状況：54業種				
	③ 岩手県技能評価認定制度の普及 [県]	いわて機械時計士技能評価 ・受検者23名、合格者4名 いわて遠野かやぶき士技能評価 ・受検者5名、合格者5名	いわて機械時計士技能評価 ・受検者33名、合格者9名 いわて遠野かやぶき士技能評価 ・未実施（受験該当者がいない為）				
	④ ジュニアマイスター顕彰制度の普及 [(公社)全国工業高等学校長協会]	・認定者数 265名 ・認定内容 ゴールド 92名 シルバー 173名	・認定者数 285名 ・認定内容 ゴールド 90名 シルバー 195名				

(3) ジョブ・カード制度の活用促進	① ジョブ・カード制度岩手県地域推進計画（平成27年10月2日改訂）に基づいた中期的ジョブ・カード制度の効果的な普及 [労働局]	第1回岩手県地域ジョブ・カード運営本部会議(10/2)にて、新ジョブ・カード制度に係る岩手県地域推進計画について協議	第1回岩手県地域ジョブ・カード運営本部会議(10/28)にて、新ジョブ・カード制度に係る岩手県地域推進計画について協議				
(4) 企業における人材育成投資の促進	① 認定職業訓練の効果的な活用の推進 [県] [再掲]	・長期訓練修了174名 ・短期訓練修了1,574名	・長期訓練修了161名 ・短期訓練修了1,982名				
(5) 関係機関の連携による職業訓練の推進	① 岩手県地域ジョブ・カード運営本部における効果的な周知・啓発のあり方の検討及び関係機関を通じた積極的な周知 [労働局]	・第1回岩手県地域ジョブ・カード運営本部会議(10/2)	・第1回岩手県地域ジョブ・カード運営本部会議(10/28)				
	② 岩手県地域訓練協議会による推進体制の強化 [労働局]	第1回岩手県地域訓練協議会(10/2) 第2回岩手県地域訓練協議会(2/24)	第1回岩手県地域訓練協議会(10/28) 第2回岩手県地域訓練協議会(2/27)				

目標達成度：A－100%以上、B－80%以上100%未満、C－80%未満

【目標】項目	H32年度 (計画目標)	(参考)H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	達成度
在職者訓練の修了者数（県実施分）	2,300人	1,904人	1,810人					C
技能検定受検者数	2,000人	—	2,034人					A
技能検定受検合格者数（延べ数）	60,917人	—	55,891人					—

目標はH32年度までの累計値であるため単年度の達成度は測定できないもの。

5 技能の振興		(参考) 平成27年度	平成28年度実績	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
(1) 技能の継承・発展	① 技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会への参加促進 [県、職業能力開発協会]	<ul style="list-style-type: none"> 技能五輪全国大会 12月4日～7日 (千葉県) 15職種34名が出場 5職種6名が入賞 若年者ものづくり競技大会 7月28日～29日 (山形県) 9職種18名が出場 5種目7名が入賞 	<ul style="list-style-type: none"> 技能五輪全国大会 10月21日～24日 (山形県) 12職種33名が出場 9職種15名が入賞 若年者ものづくり競技大会 8月7日～9日 (栃木、沖縄県) 9職種16名が出場 6種目9名が入賞 				
(2) 技能尊重 気運の醸成	① 岩手県卓越技能者表彰の実施 [県]	<ul style="list-style-type: none"> 卓越技能者4名 青年卓越技能者5名 	<ul style="list-style-type: none"> 卓越技能者9名 青年卓越技能者8名 				

目標達成度：A－100%以上、B－80%以上100%未満、C－80%未満

【目標】項目	H32年度 (計画目標)	(参考)H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	達成度
技能五輪全国大会 の出場者数、入賞率	37人	34人	33人					B
	18.0%	17.7%	45.5%					A

6 職業訓練のインフラの充実		(参考) 平成27年度	平成28年度実績	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
(1) 県立職業能力開発施設	① 学科・定員の必要に応じた見直しの検討 [県]	・県立職業能力開発施設の整備検討 ・職業能力開発基礎調査の実施	学科構成：変更なし 定員：変更なし 再編整備検討委員会：6月 (短期的な方向性は現状維持であるが、中長期的な方向性は社会情勢の変化や産業界のニーズ等に対応できるよう、毎年検討を続けていく。)				
	② カリキュラムの充実 [県]	・県立職業能力開発施設の整備検討 ・職業能力開発基礎調査の実施 ・県の訓練基準の一部改正 ・平成28年度から電気技術科・電子技術科のカリキュラムを改正	・再編整備検討委員会で方向性を検討 ・カリキュラム：大きな改正なし (シラバスは年1回見直し、修正している。)				
	③ 在職者訓練の充実 [県]	・三戸地区における在職者訓練の開始に向けて、関係機関との調整、地元企業に対するニーズ調査の実施等を行った。	・三戸地区における在職者訓練の開始				
(2) 国の職業能力開発施設	① ものづくり分野の人材育成のための訓練の実施 [機構]	・電気設備技術科 72名定員 ・生産設備科 32名定員 ・金属加工科 60名定員等 H27定員数 延496名	・電気設備技術科 60名定員 ・生産設備科 32名定員 ・金属加工科 60名定員 等 H28定員数 延437名				
(3) 職業訓練法人等	① 認定職業訓練運営費補助による支援 [国、県]	・運営費補助 14団体 ・設備(訓練機器)整備費補助 5団体	・運営費補助 14団体 ・設備(訓練機器)整備費補助 4団体				

目標達成度：A－100%以上、B－80%以上100%未満、C－80%未満

【目標】項目	H32年度 (計画目標)	(参考)H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	達成度
県立職業能力開発施設における県内企業への就職率	67.0%	64.7% (84.5%)	63.4% (84.3%)					B

※()内は、県内に事業所があり、配属先を県内事業所としている企業へ就職した場合の就職率を参考数値として記載したもの。